

「過去・現在・未来をつなぐ活動を」

活動の内容

- ・徳島県高等学校青少年赤十字協議会
- ・学習会（その他）赤十字活動
- ・リユースではじめるクラウドファンディング

「キモチと。」

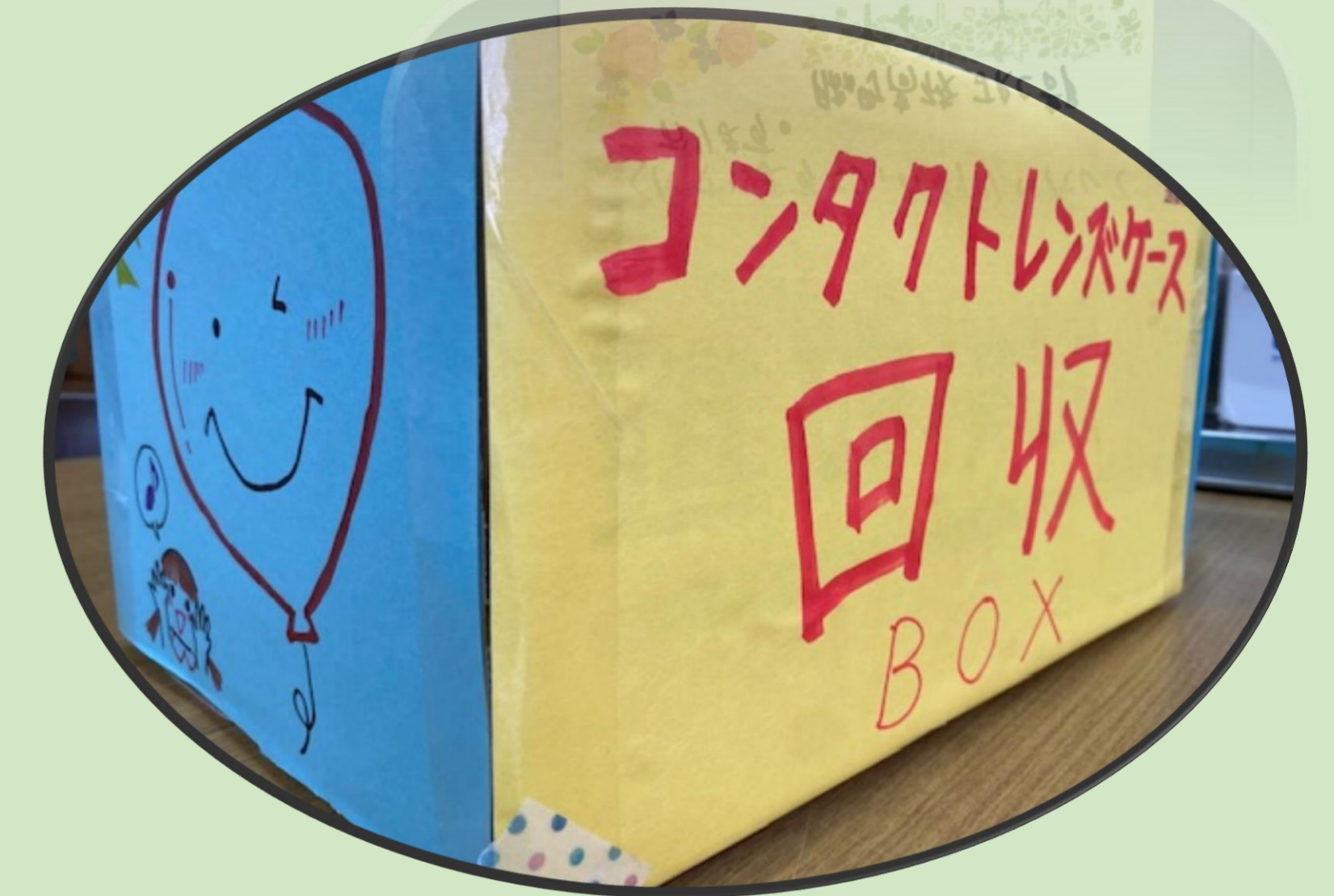
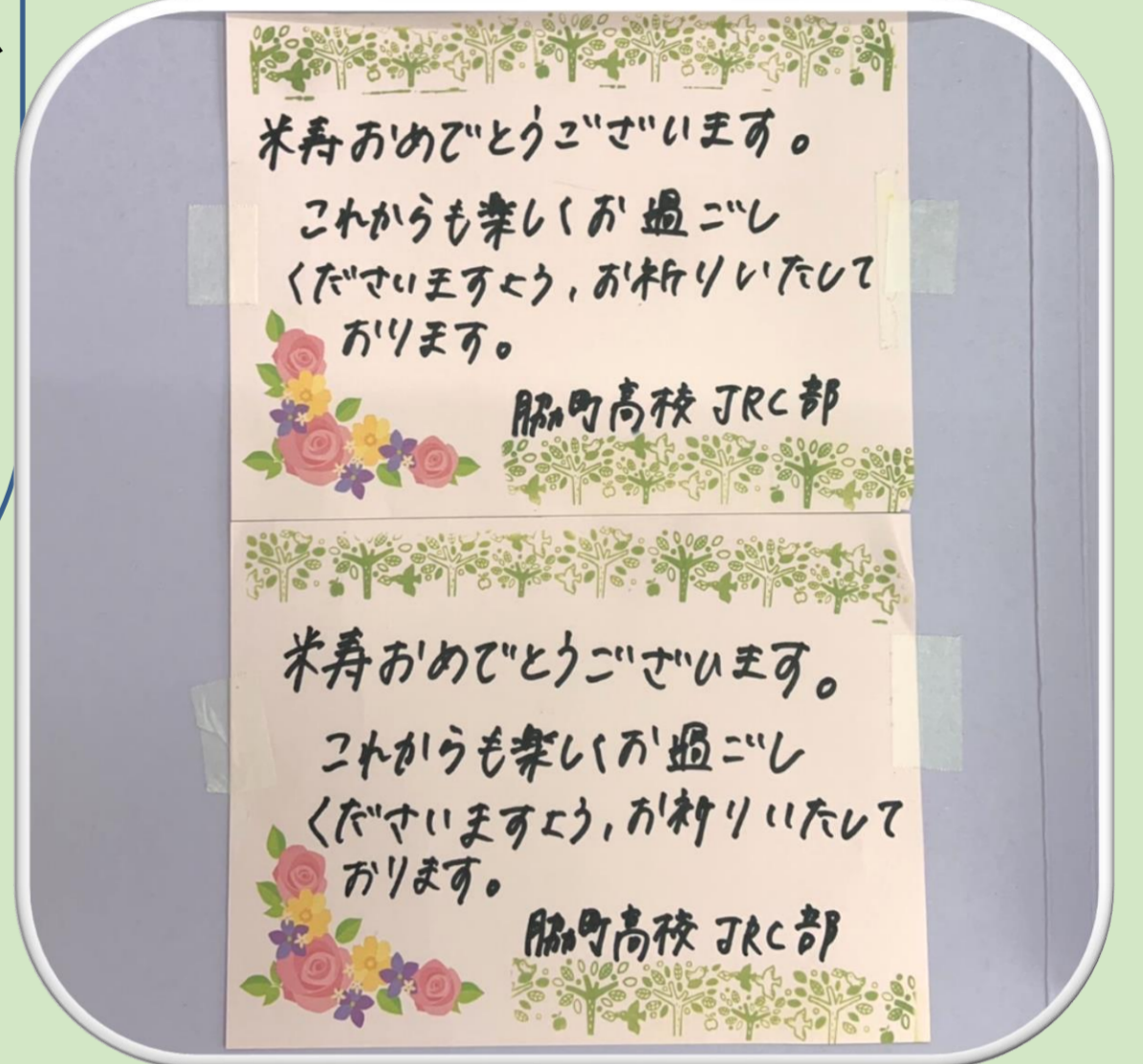
- ・ウクライナ支援募金と募金返礼品の作成
- ・美馬市米寿メッセージカード作成
- ・認知症サポート養成講座の受講
- ・使い捨てコンタクトレンズケース回収
- ・障がい者福祉理解のための出前講座の受講
- ・ベルマーク回収
- ・あしなが育英会募金活動
- ・エコキャップ収集
- ・徳島県視覚障害者連合会書き損じはがき回収
- ・日本赤十字社への募金

「人や社会に尽くす自分に」

活動の目的・志

「世の中の困っている人の手助けをし、より良い社会を作る」という志のもと講習会や講演会に参加し知識をつけ、地域や団体に関係なく募金活動に参加したり、地域からの依頼に応えるなど幅広い活動を行うようにしています。

また、返礼品に集めた空き瓶利用したりなど、活動の中で使用するものはできるだけ再利用品を使うなどSDGsの協力も行っています。



「時代を超えてバトンをつなぐ」

主に日本赤十字の活動や学習会、回収、などを実施参加している。

昨年と今年の実績

- ・リユースではじめるクラウドファンディング「キモチと。」・・・197点
(CD43点・ソフト15点・漫画75点・児童書2点・ハードカバー14点・本48点)
- ⇒多くの「命」と「人生」を救いたい ジャパンハート
- ・ウクライナ支援募金・・・74,332円(校内) 10,594円(校外)
- ⇒ウクライナの病院に送る医療薬品代等
- ・あしなが育英会募金活動・・・13,629円
- ⇒国内教育支援
- ・ベルマーク・・・6,906点
- ⇒海外支援めざして継続中
- ・使い捨てコンタクトレンズケース・・・2,300個
- ⇒アイシティを通して日本アイバンク協会への寄付予定
- ・日本赤十字社へ募金
- ⇒NHK海外助け合い

活動例

脇町高校 JRC部

物の回収

- ・エコキャップ
- ・書き損じはがき

募金活動

- ・あしなが育英会
- ・赤十字

学習

- ・赤十字
- ・講演会



「『知る』だけでなく『参加』する活動」

今後の展望・夢など

生徒や社会の人々に「こんな活動を知っている」だけでなく「こんな活動に参加した」と思ってもらえるよう募金やボランティア活動の企画や、部員全員が一丸となって社会が少しでもより良くなるため募金活動・不用品の回収、活用・講演会参加による問題解決に取り組めるよう身近なことから一歩ずつがんばっていきたくです。またベルマークは集めて海外支援につなげるため継続していきたくです。



活動団体プロフィール

私たちは脇町高等学校JRC部 (Junior Red Cross) で日々活動しています。活動は場所や団体問わず様々な活動を積極的に行っています。部員は、1年生5人2年8人3年12人の計25人で活動しています。